

第11回 あおによし 音楽コンクール奈良

【エントリー受付期間】

2024年4月1日(月)～6月30日(日) (消印有効)

【一般ステージ】

プロフェッショナルステージ対象外の方

【ピアノ・弦楽器・声楽・管楽器(金管・木管)】

小学生,中学生,高校生,大学生(声楽),一般,一般最上級,ミュージカル(声楽)

【アドバイザー】新田 幹男 (NHK交響楽団首席奏者)

【審査委員長】統括審査委員長：渡辺 健二 (東京藝術大学名誉教授)

(敬称略)

ピアノ部門審査委員長：渡辺 健二 (東京藝術大学名誉教授)

弦楽器部門審査委員長：戸田 弥生 (ヴァイオリニスト)

声楽部門審査委員長：大島 幾雄 (桐朋学園大学特命教授)

管楽器部門審査委員長：日高 剛 (日本センチュリー交響楽団首席客演奏者)

■一般ステージ予選：原則会場審査(管楽器は奈良①・大阪・愛知のみ)
(音源・動画審査あり)

2024年

8月17日(土) 兵庫予選 (神戸市立東灘区文化センター (うはらホール))

8月18日(日) 京都予選 (旭堂楽器店 サンホール)

8月24日(土) 奈良予選①(いかるがホール小ホール) 弦楽器・管楽器・声楽

8月25日(日) 奈良予選②(いかるがホール小ホール) ピアノ

8月31日(土) 大阪予選 (ドルチェ・アートホール Osaka)

9月 1日(日) 愛知予選 (ドルチェ・アートホール Nagoya)

10月12日(土) 本選 (いかるがホール大ホール) ピアノ

10月26日(土) 本選 (いかるがホール大ホール) 弦楽器

10月27日(日) 本選 (いかるがホール小ホール・大ホール) 管楽器・声楽

チャレンジコース・バラリンコース(1日完結)

7月20日(土) 大阪

7月21日(日) 奈良

応募締切 6月10日(月)(消印有効)

※詳細はホームページをご覧ください。

【お問い合わせ】 あおによし音楽コンクール奈良事務局

〒636-0153 奈良県生駒郡斑鳩町龍田南3-3-38 竜田郵便局留め

Tel : 0745-47-1069 ・ 080-9129-9265 Mail : info@aoniyoshimc.com

Web : <http://aoniyoshimc.com> www.facebook.com/aoniyoshimc

コンクールに関するお問い合わせはお電話ではなくメールにてご連絡下さい。

ホームページ



フェイスブック



Instagram



twitter



ブログ



〈特別協力〉

名古屋 宗次ホール

学校法人塚本学院（大阪芸術大学）

住友生命いずみホール(一般財団法人住友生命福祉文化財団)

水野 勝成

〈協賛〉

株式会社ドルチェ楽器

医療法人高橋医院

カゴヤ・ジャパン株式会社

株式会社桶谷ホールディングス

奈良スバル自動車株式会社

斑鳩町指定給水装置工事事業者組合 / 斑鳩町排水設備指定工事事業者組合 / 器まつもり
奥谷歯科医院 / 学校法人誠華学園 / 株式会社イカリトンボ / 株式会社エヌ・アイ・プランニング
株式会社奈良自動車学校 / 株式会社ハンナ / 株式会社ミュージックプラザ
株式会社モンベル / 株式会社ユーロクラシクス / 岸野弦楽器工房 / クロサワバイオリン大阪梅田店
島村楽器株式会社 / 相愛大学 / 大陽日酸メディカルサイト株式会社 / 田村歯科クリニック
特定非営利活動法人まほろば円舞会 / 奈良中央信用金庫 / ニシキ醤油株式会社
フジエダ珈琲株式会社 / 古川皓一バイオリン工房 / 和CAFE布穀菌 / 竹村秀一
旭堂楽器店 / 香芝学術研究所(美術大学受験予備校) / カワイ梅田 / 中井総合会計事務所
ほか匿名

〈協力〉

公益財団法人NHK交響楽団 / 公益財団法人日本センチュリー交響楽団

〈後援〉

文化庁 / 総務省 / 奈良県 / 大阪府 / 京都府 / 兵庫県 / 愛知県

奈良県市長会 / 奈良市 / 奈良県町村会 / 斑鳩町

大阪市 / 京都市 / 神戸市 / 名古屋市

奈良県教育委員会 / 奈良市教育委員会 / 斑鳩町教育委員会

京都府教育委員会 / 京都市教育委員会 / 兵庫県教育委員会 / 神戸市教育委員会

愛知県教育委員会 / 名古屋市教育委員会

一般財団法人奈良県ビジターズビューロー / 奈良県商工会連合会 / 公益社団法人奈良市観光協会

公益財団法人斑鳩町文化振興財団 / 一般社団法人斑鳩町観光協会 / 斑鳩町商工会

特定非営利活動法人関西芸術振興会・関西歌劇団 / 公益社団法人関西二期会

一般社団法人日本弦楽指導者協会 / 公益社団法人全国障害者雇用事業所協会

イタリア文化会館-大阪 / 奈良新聞社 / 関西音楽新聞 / 産経新聞社

読売新聞奈良支局 / 毎日新聞奈良支局 / 朝日新聞奈良総局 / 奈良テレビ放送

NHK奈良放送局 / ならどっとFM / ヤマハミュージッククリテイリング大阪なんば店



Aoni-yoshi
Music
Competition
Nara

ごあいさつ

世界文化遺産古都奈良斑鳩の地に、2013年アマチュア音楽愛好家も楽しめるコンクールをとの思いから、アマチュアファゴット奏者の医師、杉原恒臣氏(現相談役)と共に、「いかるが音楽コンクール」を設立致しました。2024年皆様のあたたかいご支援とご鞭撻のお蔭で第11回を迎えることが出来たことを厚く御礼申し上げます。

弊コンクールは関西をはじめ全国各地、中には海外から、愛好家からプロフェッショナルまで、幼稚園児から80代まで幅広くご参加頂いております。毎年素晴らしい出会いがあり、斑鳩から音楽の輪が広がっているのを実感し嬉しく存じます。これまでの受賞者は海外で更なる研鑽を積まれたり、プロの演奏家としてもご活躍されています。

「音楽はすべての境界を超え人と人の心を結び世界平和に貢献するもの」という信念のもと、開かれたコンクールとして、プロの演奏家を志す方、音楽愛好家の皆様にお喜び頂けるよう、日々運営を行っております。弊コンクールでは音楽を愛するお一人お一人のお気持ちを大切に、皆様の目標となるステージづくりに尽力して参ります。

シルクロード終着地奈良から世界へ、音楽の輪が広がりますように、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

一般社団法人 あおによし音楽コンクール 奈良
代表理事 奥谷 友子

- Profile -

奈良斑鳩生まれ。同志社大学商学部卒業、同大学院商学研究科修了。

17年のブランク後 子育ての傍らピアノを再開する。大阪国際音楽コンクールアマチュアヴィルトーゾ部門ファイナリスト。ベートンピアノコンクール全国大会 B1 部門第 5 位ほか。





アドヴァイザー 新田 幹男 NHK交響楽団首席トロンボーン奏者



はじめまして。

あおによし音楽コンクール奈良 アドヴァイザーを務めさせて頂く、NHK交響楽団首席トロンボーン奏者の新田幹男です。

私は奈良県大和郡山市で育ちました。小さい頃から音楽が好きで、音楽に励まされて生きて来たと言っても過言ではありません。幼い頃から特に習い事をしてきた訳でもなく、好きな音楽を自分なりに表現すると言う事が楽しかったのでしょう。好きだと言うだけで音楽家として暮らせているのは、奈良と言う素敵な土地が感性を高めてくれたのかも知れません。音楽は生きる人に喜びと夢を与えてくれます。

皆さん一人一人の音楽を、ここ奈良から発信して欲しいです。

音楽が盛んになるのは、とても嬉しい事ですし、世代を問わず皆さんが腕前を披露する場があるのは素晴らしい事です。

この素敵な古都奈良から音楽を発信していける様、私も尽力して参りたいと思います。

皆さん、大いに音楽を楽しんで下さい。

- Profile -

大阪音楽大学卒業。トロンボーンを呉 信一氏、Nitzan Harozに師事。室内楽をDaniel Doyonに師事。仙台フィルハーモニー管弦楽団、読売日本交響楽団を経て、現在、NHK交響楽団首席トロンボーン奏者。水戸室内管弦楽団、ジャパン ヴィルトゥオーゾ シンフォニーオーケストラに度々出演している。2019年には、Alessi Seminer in Asiaにジョゼフ・アレッシのアシスタントインストラクターとして招聘された。ラデク・パボラーク、セルゲイ・ナカリャコフをはじめ、世界的な奏者との共演も多く、国内外においてソロ、アンサンブルでも活躍している。東京音楽大学特任教授、大阪音楽大学 客員教授。ハイブリッド トロンボーン四重奏団、Trio Diesel、Brass code12、各メンバー。

統括審査委員長 渡辺 健二 東京藝術大学名誉教授



©Ayane Shindo

2024年に向けて

2020年に始まった新型コロナパンデミック。残念ながら、まだ収束してはいませんが、その中でも「あおによし音楽コンクール奈良」は少しずつ対面審査を復活させ、一昨年から、ほぼ全てを対面で行っています。

音楽の魅力は、どんな手段であっても伝えることが出来ます。しかし、同じ空間を共有する演奏者と聴衆が味わう、その瞬間の響きは格別の感動をもたらすものです。昨年、一昨年は復活した対面審査で、多くの演奏者にその喜びを感じて頂けたのではないかと思います。今年はその感動の渦をより以上に増やして頂きたいと思います。会場で、自分の手で、自分の声で、音楽を伝えられる喜びを胸に抱き、皆さんの想いを聴いている人達にぶつけて頂きたいと願っています。

人と競い合うことは悪いことではありません。しかし、競い合う事自体が目的となるのは間違っているでしょう。競い合うことを通して自分が成長していく、そしてお互いの素晴らしさを認め合う。そのことが大切なのです。

芸術は、人の内面を育て、社会を豊かにするものです。

他人との比較ではなく、自分の心の成長に一番の意義があります。

芸術を学び、味わうことで、自分の心が大きく広く深くなっていく。なんと素晴らしい事でしょうか。

皆さん一人一人が感じ取った音楽の素晴らしさを、是非、演奏を通して他の人と分かち合って下さい。皆さんの与えて下さる感動を味わえるのを心待ちにしています。

- Profile -

1954年生まれ。名古屋市立菊里高校音楽課程卒業後、東京藝術大学、同大学院修了。第43回日本音楽コンクール第1位。78年～83年ハンガリー、リスト音楽院に留学。その間、ミュンヘン国際コンクール、第1回日本国際音楽コンクール、リスト・バルトーク国際コンクールに入賞。日本を代表するリスト及びバルトークのスペシャリストとして、演奏、音楽雑誌への寄稿、講座、コンクール審査等を行っている。2005年よりリストピアノ作品シリーズ(原典版)。野本由紀夫氏校訂・渡辺健二運指及び演奏への助言。全音楽譜出版)を刊行中である。ハンガリーの音楽文化の紹介と日本とハンガリーの文化交流に努めた功績により86年にリスト記念メダル、2018年にはハンガリー国功労勲章オフィサー十字型勲章を受章。92年「空の日」芸術賞(日本航空協会)。(財)カワイサウンド技術・音楽振興財団理事、日本ピアノ教育連盟副会長・常務理事、日本ソルフェージュ研究協議会会長、日本音楽芸術マネジメント学会副理事長。河合楽器製作所技術顧問。2006年リスト・バルトーク国際ピアノコンクール審査員、2019年バルトーク国際音楽コンクール審査委員長。2021年3月東京藝術大学退職。藝大ジュニア・アカデミーで指導に当たっている。北海道大学非常勤講師、東京藝術大学名誉教授。



コンクールの趣旨

世界文化遺産奈良に、著名な音楽家を招聘し、関西の音楽振興に寄与するとともに、素晴らしい作曲家の遺した文化遺産『クラシック音楽』を心から敬い、全ての音楽愛好家が音楽を生涯の友とし、プロフェッショナルもアマチュアも音楽を通しあらゆる境界を超え音楽を共有し、心の交流を深めることを目的としています。

コンクールの意義

コンクールとは、音楽を愛する方々が集い、日々の鍛錬・研鑽の成果を発表し、他の出場者の演奏からアイデアを吸収し、仲間を増やして行く場所です。目標は日々のモチベーションを高めるためには不可欠です。プロフェッショナルとアマチュアは、音楽を仕事とするか、楽しみとするかで道筋が異なりますが、それぞれの部門において音楽を探究頂き、その先で全ての音楽愛好家が境界を超え、審査結果に留まることなく、コンクールを通じて何かを得て皆様で共有して頂けたらと願っております。プロフェッショナルもアマチュアも互いに励まし合い、当コンクールから羽ばたく仲間を皆で応援して参りましょう！

2024年 第11回コンクール日程・場所

【日程・場所】			申込締切 (消印有効)	結果発表 (予定)
【予選】	8月17日(土)	兵庫予選 ピアノ・弦楽器・声楽 神戸市立東灘区文化センター(うはらホール) (兵庫県神戸市東灘区住吉東町5丁目1-16)	6月30日(日)	即日発表 または郵送 (応募状況による)
	8月18日(日)	京都予選 ピアノ・弦楽器・声楽 旭堂楽器店 サンホール(京都市中京区寺町通夷川上ル旭堂楽器店2F)		
	8月24日(土)	奈良予選① 弦楽器・声楽・管楽器 いかるがホール小ホール (奈良県生駒郡斑鳩町興留10丁目6番43号)		
	8月25日(日)	奈良予選② ピアノ いかるがホール小ホール (奈良県生駒郡斑鳩町興留10丁目6番43号)		
	8月31日(土)	大阪予選 ピアノ・弦楽器・声楽・管楽器 ドルチェ・アートホールOsaka (大阪府大阪市北区角田町2-7 B1)		
	9月 1日(日)	愛知予選 ピアノ・弦楽器・声楽・管楽器 ドルチェ・アートホールNagoya (愛知県名古屋市中区栄2丁目2-35)		
【本選】	10月12日(土)	ピアノ いかるがホール大ホール (奈良県生駒郡斑鳩町興留10丁目6番43号)	予選通過後 9月8日(日) までに 本選費用振込 (曲目提出は 予選申込時)	・各順位は即日 ・一部の特別賞は年内 即日または翌日に 公式SNSで 速報掲載予定
	10月26日(土)	弦楽器 いかるがホール大ホール (奈良県生駒郡斑鳩町興留10丁目6番43号)		
	10月27日(日)	声楽・管楽器 いかるがホール大ホール・小ホール (奈良県生駒郡斑鳩町興留10丁目6番43号)		

※予選において、申込時のご希望日に添えるよう最大限努力致しますが、定員に達した場合は会場変更をお願いする場合がございます。その場合は事務局より該当者に個別にご連絡致します。

参加資格

プロフェッショナルステージ対象外の方

一般最上級：プロフェッショナルステージに準ずるレベルの方
一般：中上級の愛好家

【ピアノ・弦楽器・声楽・管楽器(金管・木管)】

小学生,中学生,高校生,大学生(声楽),一般,一般最上級,ミュージカル(声楽)

手続きの流れ

- ①予選参加費お振込
- ②申込み書類郵送またはWeb申込
※郵送の場合は特定記録など追跡できる方法をおすすめします。
- ③事務局からの受付完了通知を以て受付完了
(郵送の場合ははがき、Webの場合はメール)

※予選のご案内は、Web申込の方はメールで、郵送申込の方は郵送で、予選開催日2週間前までにお送りさせていただきます。

※予選通過者は期日までに本選費用をお振込頂き、伴奏者がいる場合はメールで氏名、連絡のつく電話番号、住所をお知らせ下さい。

※本選のご案内は、本選開催日2週間前までにメールでお送りさせていただきます。

コンクールの流れ

◎予選 自由曲

いずれかの会場予選 または、
理事会で認めた場合に限り音源・動画予選
・結果は即日発表または後日郵送発表
・予選では順位は公開しません

優秀賞(通過) 奨励賞・努力賞(不通過)

↓

◎本選 自由曲

音源・動画予選について（講評あり）

※原則会場での審査です。

やむを得ない理由で音源・動画審査をご希望の場合は事前に事務局へメールでご相談下さい。

《応募方法》

音源予選参加費 11,000円(税込)と結果郵送用のレターパック代金370円 合計11,370円を振り込み、参加申込書と音源、振込受領書(ご利用明細)、63円切手を貼った返信用はがきを同封の上、事務局まで送付して下さい。(Web申込で動画提出の場合は、参加申込書・振込受領書・はがきの送付不要)

《音源または動画》

音源か動画どちらかをお選びいただけます。

【音源】SDカード,USB,CD(MD,カセットは不可)

【動画】ホームページの動画提出の手引きに従い、事務局にメールでお送り下さい。

《申込・振込締切》 2024年6月30日(日)

《音源・動画提出締切》2024年7月31日(水) 消印有効

※未発表のものに限る。

※アングルは固定の上、顔と手が分かるように撮影、もしくは顔と手と足まで入れること。

ピアノは顔、手元に加えて、ペダル操作が分かるように撮影のこと。

※録画状態や音質が著しく良好でない場合は審査対象外となる。

※リバーブ不可。

※音源時間は、会場での審査時間、その他会場予選についての記載を参照のこと。

※審査時間を越えた音源・動画の提出を頂いても減点しないものとする。

《審査結果》

結果は合否にかかわらず、2024年9月20日(金)までに郵送でお知らせ致します。

提出された音源・動画の返却は致しかねますので、ご了承下さい。

参加部門及び参加料(税込)

* ピアノ部門

	予選審査時間	予選参加費	本選審査時間	本選参加費
小学生1,2年	4分以内	17,000円	5分以内	20,000円
小学生3,4年	5分以内	18,000円	5分以内	20,000円
小学生5,6年	5分以内	18,000円	5分以内	20,000円
中学生	5分以内	18,000円	6分以内	21,000円
高校生	7分以内	20,000円	8分以内	22,000円
一般	5分以内	20,000円	6分以内	22,000円
一般最上級	8分以内	23,000円	9分以内	26,000円
一般最上級(ロング)	12分以内	34,000円	13分以内	40,000円

※一般最上級と一般最上級(ロング)は、演奏時間が異なりますが、同じカテゴリでの審査となります。

* 管楽器部門(金管・木管)

	予選審査時間	予選参加費	本選審査時間	本選参加費
小学生	4分以内	17,000円	5分以内	20,000円
中学生	4分以内	17,000円	5分以内	20,000円
高校生	7分以内	20,000円	7分以内	22,000円
一般	4分以内	19,000円	5分以内	21,000円
一般最上級	7分以内	21,000円	8分以内	26,000円

※金管・木管別部門での審査となります。

* 弦楽器部門

	予選審査時間	予選参加費	本選審査時間	本選参加費
小学生低学年	4分以内	18,000円	5分以内	20,000円
小学生高学年	4分以内	18,000円	5分以内	20,000円
中学生	5分以内	18,000円	6分以内	21,000円
高校生	7分以内	20,000円	8分以内	23,000円
一般	4分以内	19,000円	5分以内	21,000円
一般最上級	7分以内	21,000円	8分以内	26,000円

* 声楽部門

	予選審査時間	予選参加費	本選審査時間	本選参加費
高校生	5分以内	20,000円	7分以内	22,000円
大学生	5分以内	20,000円	8分以内	26,000円
一般	5分以内	20,000円	8分以内	26,000円
一般最上級	5分以内	20,000円	9分以内	26,000円
ミュージカル	5分以内	20,000円	8分以内	26,000円

褒賞

【予選】 3名の審査員による講評をお渡し致します。

- (賞状) 優秀賞 → 通過
奨励賞 → 不通過
努力賞 → 不通過

【本選】 5名の審査員による講評をお渡し致します。

◎一般ステージグランプリ → 賞状・記念品

■グランプリ選考について

一般ステージピアノ、弦楽器、声楽、管楽器それぞれの部門総合第1位から選出（高校生以上対象/声楽は大学生以上対象）

◎ジュニアグランプリ → 賞状・記念品

■ジュニアグランプリ選考について

一般ステージピアノ、弦楽器、管楽器それぞれの部門総合第1位から選出（小・中学生対象）

◎各部門1位・2位・3位 → 賞状・記念品 4位・5位 → 賞状

*以下プロフェッショナル・一般ステージ全体より

◎月刊ショパン賞(株式会社ハンナ様/ピアノ部門対象) 副賞として音楽誌1年間プレゼント

◎ハンナ賞(株式会社ハンナ様/声楽部門対象) 副賞としてポーランド声楽曲選集全5巻プレゼント

◎聴衆賞 → 賞状

◎やまとの夢賞 → 賞状 (奈良県出身・在住・在勤・在学または奈良ゆかりの曲対象)

◎優秀共演者賞 → 賞状・賞金3万円 (アンサンブルでのピアノパートを特に音楽的に演奏したピアニスト若干名に授与)

◎文部科学大臣賞 総務大臣賞 奈良県知事賞 大阪府知事賞 京都府知事賞 兵庫県知事賞 奈良市長賞 斑鳩町長賞 大阪市長賞

京都市長賞 神戸市長賞 名古屋市長賞 奈良県教育委員会教育長賞 奈良市教育長賞 斑鳩町教育長賞

京都府教育委員会教育長賞 京都市教育長賞 神戸市教育長賞 名古屋市教育委員会賞 奈良新聞社賞

(該当者がいない場合は授与しない)

◎日本センチュリー交響楽団メンバーによる指導&共演演奏会 (下記参照)

◎ジョイント・リサイタル賞 (下記参照)

◎コンチェルト演奏会 (不定期に開催) のソリストに推薦

◎各種コンサートへ推薦

※各部門上位受賞者(1位から3位)と審査員または理事会推薦を受けた方は、2025年3月22日(土)住友生命いずみホールにて開催の受賞者披露演奏会への出演資格が得られます。(チケット負担あり、ただしグランプリ及びジュニアグランプリはご招待)

日本センチュリー交響楽団メンバーの指導&共演について

☆日本センチュリー交響楽団メンバーの指導&共演演奏会に推薦致します。

【日時】2025年5~6月頃予定

【会場】関西で開催予定 (指導および前日リハーサルはセンチュリー練習場を予定)

2021年いかるがホール小ホール/2022年いかるがホール小ホール/2023年なら100年会館中ホール/2024年なら100年会館中ホール

【対象】一般ステージ

*オーディション費用 2,000円(予選通過後の本選費用と合わせてお振込下さい)

希望者は申込書日本センチュリー交響楽団メンバー指導&共演希望欄にチェックして下さい。

*チケット費用負担あり (2,000円×30枚)

*小中生も応募可能 (一律費用負担は同額)

ジョイント・リサイタルオーディションについて

☆コンクール主催ジョイント・リサイタルに推薦致します。

【日時】2025年7月頃予定

【会場】関西で開催 2016年カワイ梅田ジュエ/2017年三木楽器開成館/2018年カワイ梅田ジュエ/2019年カワイ梅田ジュエ

2021年カワイ梅田ジュエ/2022年カワイ梅田ジュエ/2023年カワイ梅田ジュエ/2024年カワイ梅田ジュエ

【対象】一般ステージ 3名×2部 (入替制)

*3名1組のジョイント形式。

*オーディション費用 2,000円(予選通過後の本選費用と合わせてお振込下さい)

希望者は申込書ジョイント・リサイタル希望欄にチェックして下さい。

*チケット負担あり (2,500円×20枚)

*原則1名につき30分。小中生も応募可能。(15分の場合はチケット負担額は半額。応相談。)

オーディション費用2,000円は予選通過後、本選費用とともにお振込下さい。

リサイタル・室内楽共演両方をご希望の場合でもオーディション費用は一律2,000円です。

希望者の中から選抜し(通常の審査と兼ねて審査致します)個別出演交渉をさせていただきます。

(選抜後ご都合によりご出演不可の場合はその旨交渉時にお伝え下さい/交渉権は次点の方に移ります)

公式発表は出演者の発表となり、落選者へ個別連絡は致しません。

注意事項

- ※演奏順はエントリー順とは関係ございません。募集定員に達した会場は、会場変更をお願いすることがございますので、余裕を持ってお早めにお申込下さい。
- ※ピアノ・ヴァイオリン・管楽器現役音大生等はプロフェッショナルステージにエントリー下さい。
- ※声楽大学生は、専攻に関わらず一般ステージ大学生部門にエントリー下さい。プロフェッショナルステージ・一般ステージ(一般・一般最上級)にはエントリー頂けません。
- ※現役音大生等であっても、大学での専攻以外にご出場される場合は一般ステージにエントリー頂けます。
- ※音大等で声楽を専攻した35歳以下の方は一般ステージ(一般・一般最上級)にエントリー頂けません。
音大等で声楽を専攻した36歳以上の方は一般ステージ一般最上級部門にエントリー頂けます。
- ※ディプロマ生は音大生と見なします。
- ※専門学校生、音大短大生・卒業生は、一般ステージにエントリー頂けます。
- ※ピアノ・弦楽器・管楽器一般最上級部門には、プロの演奏家を志す方を除く音大等卒業生もエントリー頂けます。
- ※教育大学専修教育養成につきましては音大と見なさず一般ステージにエントリー頂けます。
(特例として大阪教育大学芸術専攻等は音大とみなします)
- ※プロフェッショナルステージと一般ステージを併願の場合は、異なる曲を選曲して下さい。
- ※同クラス内、他部門の併願が可能です。(同器楽または声楽の別部門併願時のみ異なる曲を選曲のこと)
(例)ピアノ一般とピアノ一般最上級併願の場合は曲を変えること。
- ※併願の場合は参加費が追加で必要となります。併願にチェックの上、エントリー部門の合計金額をお振込下さい。
- ※別会場で、同部門同クラス併願の場合、どちらも予選通過された場合は、どちらか1つ本選へお進み頂けます。それ以外はそれぞれ本選にお進み頂けます。その場合先に得られた本選出場権は後の結果に関わらず有効です。
- ※併願につき先の予選で通過された場合も既にお申込された後の予選参加料のご返金は致しかねますので、ご了承下さい。
- ※飛び級でのエントリー可。(声楽大学生を除く)
(例)幼稚園児が小学生部門にエントリー可。ピアノヴァイオリン高校生がプロフェッショナルステージにエントリー可。
- ※部門選択、選曲につきまして、お申込後理事会で検討結果やむを得ず変更頂く場合がございますので、ご了承下さい。
- ※一般ステージは予選本選共に自由曲です。同一曲、異なる曲どちらでも構いません。予選本選共に暗譜は任意です。楽譜を見ることによる減点は致しません。
- ※ミュージカル部門の選曲はオペラアリア不可。演奏は原語・日本語どちらでも構いません。
- ※ミュージカルを除き、声楽は原則原語に限ります。(ご不明な場合は事務局へメールで事前に問い合わせのこと)
- ※カバレッタのリピートはカット可能です。
- ※楽章抜粋は可能ですが、曲中カットは認められません。参加する部門の楽器または歌のない伴奏のみの前奏、間奏などはカット可能です。リピートは任意と致します。これによる減点は致しません。
- ※複数曲も可能です。
- ※提出した曲と異なる曲を演奏した場合は失格とします。
- ※ピアノは変奏曲の抜粋は可能です。
- ※自作曲など公に出版されていない曲は不可とします。
- ※演奏を開始してから審査時間の計測を開始します。審査時間は各部門により異なりますので、ご確認下さい。
- ※舞台袖での調弦はできません。舞台上での調弦は可能です。
- ※審査時間を超える曲を選曲頂いても構いませんが、規定の時間になりましたらベルを鳴らしカットさせて頂きますので直ちに演奏を止めて下さい。これによる減点は致しません。
- ※ピアノ蓋は統一と致します。(ピアノソロ・金管・サクソフォンは全開、サクソフォンを除く木管・弦・声楽は半開)
- ※Web申込の際の振込受領証提出、エントリーシート郵送は不要です。
- ※お申込後の変更は受付致しかねますので、ご注意下さい。申込は締切日までの消印のあるものまで有効とします。
それ以後は無効となりますのでご注意下さい。
- ※期日までに、出場費のお振込(手数料は各自ご負担下さい)、必要書類提出をお願い致します。必ず不備のないよう、チェックシートでご確認下さい。
- ※ご入金の確認が取れない場合はご参加頂けませんのでご注意下さい。
- ※予選のご案内は、Web申込の方はメールで、郵送申込の方は郵送で、開催日2週間前までにお送りさせていただきます。
本選のご案内は、本選開催日2週間前までにメールでお送りさせていただきます。
- ※提出された書類、音源・動画は返却できません。

※審査結果のお問い合わせには一切応じられません。

※参加者及び指導者個人情報、一般社団法人あおによし音楽コンクール奈良にて厳重に管理し、コンクール・演奏会その他コンクールに関するご案内やお問い合わせにのみ使用させていただきます。

※コンクール・演奏会・懇親会における演奏、放送、録音、録画、写真制作やそれに基づく広報、販売権利は、一般社団法人あおによし音楽コンクール奈良に帰属し、参加者は金銭的要求をすることはできません。

※交通事情、天災、ウイルスなどによる当日の演奏時刻や演奏順変更、中止についての判断は、事務局の裁量と致します。

※ホール内容席及びステージ、舞台袖、楽屋周りにおける許可のない写真撮影・録画・録音・SNS等での配信はご遠慮下さい。

※音出し、更衣は決められた部屋をご利用下さい。当日受付にてご案内させていただきますので、スタッフの指示に従って下さい。

※ピアノは442ヘルツにて調律されております。

※入賞の学校報告ご希望の方は、本選審査当日シールつき長形3号封筒に定型郵便切手を貼り、学校名(○立から明記)と住所を明記し受付にご提出下さい。

※当コンクール出場の旅費・宿泊費その他の費用は各自ご負担下さい。

※コンクール会場内での楽器、お手荷物の管理は各自で責任を持って行って下さい。当コンクールでは一切の責任を負いかねますのでご注意ください。

※1位から3位と理事会により推薦した方の受賞者披露演奏会は、2025年3月22日(土)に住友生命いづみホールで開催致します。特別賞状授与、記念品贈呈はこの日に行う予定です。

※伴奏者はご同伴願います。やむを得ない理由で公式伴奏者紹介をご希望の方は事務局までご相談下さい。伴奏者との事前打ち合わせ交渉などは直接お願い致します。なお公式伴奏者紹介による審査結果につきましては、事務局は一切の責任を負いかねますので極力伴奏者はご同伴願います。万一キャンセルをされた場合は、キャンセル料が発生しますのでご注意ください。(開催日1か月以上前までは半額、開催日1か月未満は全額)
公式伴奏希望者は、楽譜を必ず伴奏者へお送り下さい。(送付先をお伝え致します)

【キャンセルポリシー】

■エントリー後のキャンセルについて

お振込より先に郵送またはWEBからエントリーされた場合にも、そのエントリーにかかる出場費をご請求致しますので、予めご了承下さい。一旦お振込頂いた後のご返金は、いかなる場合も致しかねますので、金額はお間違いのないよう十分ご注意ください。

■中止の場合

災害その他の理由によりやむを得ず中止となった場合は、一旦お振込頂いた出場費は全額ご返金致します。

【失格規定】

■遅刻の扱い

遅刻は原則認められません。(伴奏者も含む)

公共交通機関の遅延、もらい事故などによりやむを得ず遅刻となった場合、その証明書類提出により、事務局の裁量により措置を講じる場合があります。ただし疾病による遅刻は認められません。

■失格の扱い

決められた演奏開始時刻に舞台袖に不在の場合は失格となります。(伴奏者も含む)

また他者の迷惑となる行為、要項規定に反する行為、その他以下に掲げる迷惑行為が見られた場合も失格となる場合がありますので、ご注意ください。失格の場合のご返金は致しかねます。

【迷惑行為について】

公平で、安心安全なコンクール運営のため、事務局、スタッフ、審査員、他の出場者に対する以下のような迷惑行為が見られた場合には、警察へ連絡し、出場等お断りする場合がございます。

その場合一旦お振込頂いた出場費のご返金は致しかねます。

①暴言や暴力 ②ハラスメント行為 ③ストーカー行為 ④不当な要求

ご理解とご協力をお願い申し上げます。

公式伴奏者

高野 良輔

京都市立芸術大学卒業、ウィーン私立音楽院大学大学院首席修了。現在交野女声合唱団、交野女声ひびき、コール・ヴィオレッテ、童謡・唱歌を歌う会各ピアニスト。ミュージックスクールNoteピアノ・ソルフェージュ科講師。

林 典子

神戸女学院大学音楽学部卒業、同専攻科修了、ドイツ国立ヴュルツブルク音楽大学大学院にてコンツェルトディプロム取得。長江杯及び万里の長城杯国際音楽コンクールにて優秀伴奏者賞受賞。現在、大阪青山大学非常勤講師。

藤江 圭子

相愛女子大学(現、相愛大学)音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。武庫川女子大学音楽学部伴奏要員として45年勤務。2022年8月【演奏生活45周年+1記念45人の歌手によるコンサート】を開催。摂津音楽祭伴奏賞、神戸灘ライオンズクラブ50周年記念特別音楽賞、音楽クリティック・クラブ本賞受賞。

一般ステージ
チャレンジコース/パラリンコース **2024年 審査員一覧** (敬称略/50音順)

《統括審査委員長》渡辺 健二

【ピアノ部門】

審査委員長 渡辺 健二	名古屋国立音楽院卒業後、東京藝術大学、同大学院修了。(財)カワイサウンド技術・音楽振興財団理事、日本ピアノ教育連盟副会長・常務理事、日本ソルフェージュ研究協議会会長、日本音楽芸術マネジメント学会副理事長。河合楽器製作所技術顧問。藝大ジュニア・アカデミーで指導に当たっている。北海道大学非常勤講師、東京藝術大学名誉教授。
榎原 節	大阪音楽大学卒業。同大学院修士課程修了。大阪音楽大学非常勤講師。
兼重 直文	東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。全日本学生音楽コンクール福岡大会ピアノ部門第1位。津市文化奨励賞、三重県文化功労賞、東海テレビ文化賞を受賞。三重大学名誉教授。日本ショパン協会会員および同協会中部支部理事。日本音楽表現学会、日本ピアノ教育連盟、日本演奏連盟各会員。全日本ピアノ指導者協会正会員。
河内 仁志	京都市立芸術大学音楽学部卒業。École Normale de Musique de Parisにて研鑽を積む。日本音楽コンクール第1位。併せて野村賞、井口賞、河合賞受賞。兵庫県立西宮高等学校音楽科、京都市立芸術大学音楽学部非常勤講師。OTOYAエンターテイメント所 属。
河江 優	東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業、同大学大学院修士課程修了後、パリ・エコール・ノルマル、ジュネーブ音楽院バーフェクシヨスモン課程を卒業。現在、日本ショパン協会関西支部理事、日本ピアノ教育連盟関西支部運営委員、全日本ピアノ指導者協会正会員、日本演奏連盟、日本フォーレ協会各会員。同志社女子大学学芸学部音楽学科教授。
北端 祥人	京都市立芸術大学、同大学院を首席で修了後渡独し、ベルリン芸術大学修士課程ソリスト科、および同大学室内楽科を修了。東京音楽大学、東京藝術大学付属音楽高等学校 各非常勤講師。仙台国際音楽コンクール第3位。
北村 美奈子	大阪音楽大学卒業。同大学院、フライブルク音楽大学大学院修了。大阪音楽大学非常勤講師。文化放送音楽賞受賞。大阪文化祭奨励賞受賞。ヴィオッティ・ヴァルセリア国際ピアノコンクール審査員特別メダル受賞。
鈴木 謙一郎	桐朋学園大学音楽学部ピアノ科を首席で卒業。同大学研究科入学。文化庁海外派遣研修生として渡仏。フランス・トゥールーズ音楽院入学。全日本学生音楽コンクール高校の部全国第1位、日本音楽コンクール第1位、併せて野村賞、河合賞受賞。ホロヴィッツ国際音楽コンクール銅メダル。現在、愛知県立芸術大学音楽学部教授、名古屋音楽大学客員教授。
山内 鈴子	神戸女学院大学音楽学部卒業、洗足学園大学音楽学部マスタークラス修了。現在、神戸女学院大学講師、元大阪芸術大学講師。ウィーン第13回ロサリオ・マルシアーノ国際ピアノコンクールの審査員。日本演奏連盟、宝塚演奏家連盟(現会長)、日本ピアノ教育連盟、リスト協会各会員。宝塚市文化功労賞受賞。
山中 歩夢	東京藝術大学卒業、同大学大学院修士課程を修了。リスト音楽院(ハンガリー)ソリスト課程を修了。東京藝術大学非常勤講師、同志社女子大学嘱託講師。
山畑 誠	兵庫県立西宮高等学校音楽科を経て、東京藝術大学を卒業。その後ドイツ ワイマール・リスト音楽大学卒業、ドレスデン国立音楽大学大学院修了(国家演奏家資格試験合格)、スイス チューリッヒ音楽大学大学院修了。現在、大阪教育大学准教授、神戸女学院大学非常勤講師。
山本 祐梨子	京都市立音楽高等学校(現 京都市立京都堀川音楽高等学校)を経て、京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専攻を、音楽学部賞を得て卒業。京都市立京都堀川音楽高等学校教諭。
李家 和馬	大阪音楽大学卒業。その後渡独。アントン・ルービンシュタイン国際アカデミー卒業。同時に国家演奏家資格取得。現在、全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)、高槻音楽家協会、各正会員。神戸教育短期大学非常勤講師。大阪府高槻市にて、ショパン音楽院、芸術空間サロン・ド・ショパンを主宰している。

【弦楽器部門】

審査委員長 戸田 弥生 (ヴァイオリン)	桐朋学園大学首席卒業、オランダ アムステルダム スウェーリンク音楽院、ニューヨーク ジュリアード音楽院に留学。エリザベート王妃国際音楽コンクール優勝。エリザベート王妃国際音楽コンクール、バルトーク国際コンクール審査員。ヴァイオリニスト。
マウロ・イウラート (ヴァイオリン)	G・ヴェルディ国立音楽院卒業後、ウィーン国立音楽大学に進み、同校のプロジェクトより派遣准教授として来日。相愛大学、兵庫県立西宮高等学校音楽科講師。ハルモニアKOBE(株)・同ミュージックスクール代表。神戸市中央区文化センター音楽プロデューサー。イタリア共和国騎士の称号を授与される。
岩谷 悠子 (ヴァイオリン)	桐朋学園高校卒業。フルブライト留学生として渡米、ジュリアード音楽院ヴァイオリン部門を首席で卒業。現在、天理教育音楽研究会弦楽教室講師、天理市音楽芸術協会顧問、奈良県音楽芸術協会特別会員。
植村 菜穂 (ヴァイオリン)	桐朋女子高等学校を経て、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコース修了。文化庁芸術家在外研修員としてウィーン国立音楽大学で研修。日本音楽コンクール第2位。京都市立京都堀川音楽高等学校、桐朋学園子供のための音楽教室、非常勤講師。

小川 響子 (ヴァイオリン)	東京藝術大学、同大学院修了。葵トリオヴァイオリニスト、名古屋フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター。 東京音楽コンクール弦楽部門第1位、聴衆賞。リヨン国際室内楽コンクール二重奏部門第3位。 ARDミュンヘン国際音楽コンクールピアノ三重奏部門第1位。
木田 雅子 (ヴァイオリン)	大阪音楽大学大学院修了。大阪音楽大学特任教授。兵庫県立西宮高校講師。 全日本学生音楽コンクール高校の部全国第1位。日本赤十字社金色有効賞受賞。
清水 醒輝 (ヴァイオリン)	桐朋学園大学卒業。指揮者。桐朋学園大学非常勤講師、同音楽学部附属子供のための音楽教室 鎌倉横浜教室弦楽科主任。 日本音楽コンクール第1位、増沢賞。
白井 篤 (ヴァイオリン)	桐朋学園大学卒業。現在、国立音楽大学および附属高校・中学非常勤講師、NHK交響楽団2ndヴァイオリン次席奏者。
西谷 牧人 (チェロ)	東京藝術大学大学院、インディアナ大学修了。2019年まで東京交響楽団首席チェロ奏者。青山音楽賞受賞。 愛知県立芸術大学准教授。
渡邊 弾楽 (チェロ)	東京藝術大学音楽学部、同大学大学院修士課程修了。2011年より日本センチュリー交響楽団に在籍。武庫川女子大学音楽学部 非常勤講師。札幌ジュニアチェロコンクール入賞、九州音楽コンクール金賞並びにグランプリ受賞。

【声楽部門】

審査委員長 大島 幾雄 (バリトン)	桐朋学園大学卒業。オペラ歌手として新国立劇場と二期会のオペラに多数出演。教育者として桐朋学園大学学部長、研究科長を歴 任。また、二期会オペラ公演の公演監督に長年にわたって携わった。現在、日本演奏連盟理事、桐朋学園大学特命教授。
荒田 祐子 (メゾ・ソプラノ)	神戸女学院大学音楽学部卒業。文化庁芸術家在外派遣研修員として渡伊。 大阪文化祭奨励賞、なにわ芸術祭新人賞、音楽クリティッククラブ新人賞、兵庫県芸術奨励賞、神戸市文化奨励賞、ノヴァーラ 国際声楽コンクール第1位。大阪音楽大学教授、関西歌劇団理事。
泉 貴子 (ソプラノ)	東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修士課程を経て後期博士課程を修了、博士(音楽)号を取得。 相愛大学音楽学部教授、学長補佐。マダム・バタフライ国際コンクール in 長崎入賞。
柏木 敦子 (ソプラノ)	東京藝術大学音楽学部卒業。パルマ音楽院修了。武庫川女子大学音楽学部教授。
戸山 俊樹 (バス)	東京藝術大学大学院オペラ科修了。愛知県立芸術大学名誉教授。 日本音楽コンクール第2位。ジュネーヴ国際音楽コンクール ブロンズメダル。
福住 恭子 (ソプラノ)	大阪音楽大学大学院オペラ研究室修了。声楽家。
榎 貴志 (バリトン)	大阪音楽大学声楽科卒業、新国立劇場オペラ研究所第5期生修了。五島記念文化新人賞を受賞しニューヨークで研修。 ボローニャ国立音楽院に留学。日本演奏連盟会員、二期会会員。奈良県立高円芸術高等学校音楽科講師。
松本 薫平 (テノール)	東京藝術大学卒業後、イタリアに渡る。兵庫県芸術奨励賞、神戸市文化奨励賞、咲くやこの花賞、神戸市文化賞ほか受賞。 現在、神戸女学院大学教授。京都市立芸術大学、神戸山手女子高等学校各講師。藤原歌劇団団員。関西二期会会員。
三原 剛 (バリトン)	大阪芸術大学卒業。日本音楽コンクール第1位・増沢賞。五島記念文化賞オペラ新人賞。 大阪芸術大学演奏学科長、教授。
森 雅史 (バス)	東京藝術大学大学院修了。新国立劇場オペラ研究所修了。文化庁派遣芸術家在外研修員としてミラノ留学を経て、ボローニャ歌劇 場付属オペラ研究所に在籍。二期会会員。名古屋音楽大学教授。
湯浅 契 (ソプラノ)	大阪音楽大学学部声楽科卒業、同大学院オペラ科修了。 関西歌劇団団員として数多くのオペラ公演にてプリマを務め、現在、関西芸術振興会・関西歌劇団理事長。 園田学園女子短期大学講師、奈良県立高円芸術高等学校音楽科講師。奈良芸術協会顧問。

【管楽器部門】

審査委員長 日高 剛 (ホルン)	長崎大学経済学部を卒業後、東京藝術大学、オランダ・マーストリヒト音楽院にてホルンを学ぶ。現在、東京藝術大学准教授。国立音楽大学非常勤講師、昭和音楽大学講師、名古屋音楽大学客員教授、相愛大学講師、日本センチュリー交響楽団首席客演奏者、新日本フィルハーモニー交響楽団首席ホルン奏者。ホルンアンサンブル「つの笛集団」メンバー。日本ホルン協会常任理事。
池田 逸雄 (オーボエ/ イングリッシュホルン)	元セントラル愛知交響楽団オーボエ、イングリッシュホルン奏者。フリー音楽家。アンサンブル指導者。室内オーケストラ『東海アマデウスアンサンブル』主宰。名古屋工業大学工学部卒。
大島 弥州夫 (オーボエ)	大阪音楽大学首席卒業後、東京音楽大学大学院研究生課程修了。大阪フィルハーモニー交響楽団オーボエ・イングリッシュホルン奏者。大阪音楽大学、大阪芸術大学、武庫川女子大学非常勤講師。
織田 貴浩 (トロンボーン)	京都市立芸術大学、ドイツ国立ケルン音楽大学卒業。 カレッジオペラハウス管弦楽団バストロンボーン奏者、高円芸術高等学校音楽科非常勤講師。
田端 直美 (サクソフォン)	東京藝術大学を経て、同大学大学院を修了。オオサカ・シオン・ウインドオーケストラ(旧・大阪市音楽団)サクソフォン奏者。同志社女子大学、神戸女学院大学、徳島文理大学、京都市立京都堀川音楽高等学校、各非常勤講師。
永江 真由子 (フルート)	東京音楽大学卒業。日本センチュリー交響楽団首席フルート奏者。大阪音楽大学非常勤講師。 びわ湖国際フルートコンクール一般の部第1位、及びオーディエンス賞受賞。
アドバイザー 新田 幹男 (トロンボーン)	大阪音楽大学卒業。NHK交響楽団首席トロンボーン奏者。東京音楽大学特任教授、大阪音楽大学客員教授。 ハイブリッドトロンボーン四重奏団、Trio Diesel、Brass code 1 2、各メンバー。
山村 有佳里 (フルート/ピッコロ)	ブラハ芸術アカデミー、モンス王立音楽院などを経てマーストリヒト音楽大学大学院をフルートで修了。MusicaGrazia音楽アカデミー主宰兼講師、(株)日本アーティスト所属アーティスト。パコリ国際音楽コンクール第1位。“エウテルペ”国際音楽コンクールでフルート、ピッコロにて第1位、併せてジャーナリスト賞受賞。京都府長岡京市文化功労賞受賞。

《コンクール参加費振込先・申込先》



ゆうちょ銀行

[ゆうちょ銀行から]【記号】14540【番号】24585761

[他行から]【店名】四五八(ヨンゴハチ)【店番】458

【預金種目】普通預金【口座番号】2458576

口座名:一般社団法人あおによし音楽コンクール奈良

<送付先>〒636-0153 奈良県生駒郡斑鳩町龍田南 3-3-38 竜田郵便局留め

あおによし音楽コンクール奈良事務局

Tel : 0745-47-1069 / 080-9129-9265

Web : www.aoniyoshimc.com

Mail : info@aoniyoshimc.com

FB : www.facebook.com/aoniyoshimc

(予選申込時に提出するもの) ※Webからもエントリー頂けます。(Web申込の場合①～④郵送不要)

- ①申込用紙・・・記入漏れはありませんか? コピーしてお控え下さい。
- ②振込受領証や明細票などお振込日が分かるもの(コピー可)
- ③返信用封筒・・・84円切手を貼ったシールつき長形3号に、住所・氏名を明記して下さい。
※予選のご案内送付用です。
- ④返信用はがき・・・63円切手を貼ったはがきに、住所・氏名を明記して下さい。
※受付完了通知用です。
- ⑤音源または動画データ(音源・動画審査希望者のみ)・・・音源提出の際は消えないよう氏名を明記して下さい。
動画データ提出についてはP.5を参照して下さい。



Aoniyoshi
Music
Competition
Nara